

■農業委員の応募の状況(中間公表)

【応募の状況】

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	経歴	応募の理由	農業経営状況 耕作面積 従事日数	認定農業 者の該当 有無	農地最適化推進委員 への推薦応募の有無
1	野田 保己	農業	64	男性	元 鈴鹿市職員 農地利用最適化推進委員	農地、農業にかかる情報を知りたい。そのことで鈴鹿市の農業の発展、自身の農業への取組のために生かしていく。	2,500m ²	無	無
							240日		
2	小林 登志樹	自営業	62	男性	(株)小林電機 エチオピア農業省 セントラル ガレージ (株)小林鍛金	私は、前期において初めて鈴鹿市農業委員として活動する機会をいただき、農地法に基づく農地行政の実務や、地域が抱えるさまざまな課題について、委員の皆様とともに考え、学ばせていただきました。 活動を通じて、農地の適正利用や保全、担い手不足、地域農業の将来像など、多くの課題に直面し、その解決に向けて継続的に取り組むことの重要性を強く認識いたしました。私は特定の利害関係を持たない立場から、中立的かつ客観的な視点で議論に参加することで、農業委員会の役割を果たし、地域貢献に寄与できたものと考えております。 これまでの4年間で得た知識と経験を一過性のものとせず、次期においても農業委員会活動に参加し、鈴鹿市の農業行政の発展に生かしていきたいと考え、再度応募をいたしました。	0m ²	無	無
							0日		